

2023年度 専門学校ESPエンタテインメント東京
学校関係者評価 報告書

評価対象期間 自：2023年4月 1日
至：2024年3月31日

2024年6月

学校関係者評価委員会

学校関係者評価委員名簿

学校関係者評価委員として、卒業生、関係業界、関係団体、本校と直接接続する学校、在校生保護者、地域（近隣）企業に委嘱した。

本学園総務部長		村本 英之
業界関係者	FINE TREE 株式会社	福原 善勝 様
高校、日本語学校等	新宿日本語学校	江副 カネル隆二 様
近隣商工会、町内会、企業等	株式会社竹宝商会	佐渡 文浩 様
学園卒業生	株式会社イー・エス・ピー	目黒 良輔 様
在校生保護者		井澤 玲子 様

学校関係者評価委員会の実施状況

学校関係者評価委員会実施日時・場所

日時：2024年6月5日（水）14:00 から

場所：専門学校ESPエンタテインメント東京 本館会議室

評価方法

学校関係者評価委員の方々に、学校関係者評価の概要や学校自己評価報告書を事お示しし、2023年度自己評価報告書の項目に沿って、評価シートへご記入いただく形式でご質問、ご意見をいただいた。

報告書

いただいたご意見等を総務部長以下職員で組織する自己評価委員会で承り、要旨を本報告書にとりまとめた。

学校関係者評価委員会 進行状況

開始 14：00～

- ① 開会・資料確認
- ② 委員長あいさつ
- ③ 出席教職員の紹介
- ④ 評価委員のご紹介
- ⑤ 評価シートの書き方説明
- ⑥ 自己点検・評価報告書についての説明
 - ・大項目（1）～（4）
 - ・休憩…10分程度
 - ・大項目（5）～（10）
- ⑦ 評価シートの最終確認、ご提出
- ⑧ 委員長総括
- ⑨ 次回開催の確認
- ⑩ 閉会

終了 16：00

今後の取り組み

ご意見は、次年度以降の教育計画、教育課程編成、事業計画、施設・設備計画などを立案する際、十分に考慮し、可能な項目より実現に向けて取り組む。また、学校評価事業は毎年度、継続していく。

点検項目

大項目	I 教育理念・目的・育成人材像	
自己評価に対する評価	適切…5/5	不適切…0/5

ご意見

- ・業界の現状や、社会のニーズを踏まえた将来構想が現状無いようですが、今後に向け対策しているようです。
- ・キャリアサポートと情報共有をして、グローバルな考えで進めていただきたいです。
- ・新しいコースを新設して、音楽という広いジャンルを考え新しい教育を取り入れても良いかと思います。(音楽の枠に囚われなくても良いかと考えます)
- ・細分化に伴って多様な人材育成が求められるのは大変なことだと思う。しかし、それを出来る所に学校の価値が生まれると思いますので、頑張っで欲しいです。
- ・人材育成はどの業界でも課題ですので、コロナ明けで中々人手不足もあり、育成する側も人材が育っていない状況もあると思います。早急に解決するのは難しいかと思いますが。
- ・現場でコミュニケーション能力が不足しているケースが多く、今後の育成が必要と考えます。自発性を育てることが必要かと感じます。

大項目	II 学校運営	
自己評価に対する評価	適切…5/5	不適切…0/5

ご意見

- ・今年度より新しい教員の方々が入られたということで、制度の下、楽しい授業に反映されることを期待しています。
- ・変化の多い、早い業界で、中長期目標を立て運営するのは難しいと思う。直近の目標と両立しながらバランスよく計画を立てて欲しい。
- ・中長期計画は大変難しいと思いますが、無理のないように学校運営を行ってください。現在策定中という新しい計画を期待しております。
- ・新しい制度の取り組みはとても評価します。制度の改革は続けていってください。

大項目	Ⅲ 教育活動	
自己評価に対する評価	適切…4/5	不適切…1/5

ご意見

- ・授業評価は、学校の改善において重要なことであり、今後もっと個別面談や、授業見学に力を入れていただくように期待しています。
- ・全体に教育活動は難しい問題だと思います。コロナが終わり、色々な変化がある中、生徒基準で進めてください。他校との情報交換を行っても良いと思いますし、企業の新入社員への取り組みを参考にしても良いかと思います。
- ・資格・免許が取れるのは良いと思う。そこをより伸ばせるようにして欲しい。
- ・その分野に強い教員を採用することで、元々いる教員のスキルアップの刺激になると思います。研修等が難しいなら、そういった別のアプローチで試みるのは如何でしょうか。
- ・昨年度ベテランの教員が退職されたようですが、ベテランだからこそ知識が豊富だということもあると思うので、残念だと思います。
→当校としましても経験豊富な方が退職されたのは残念ではありましたが、授業の質を落とさないよう代替りの教員の手配しており、教育目標達成に支障はございません。
- ・ビジネススキルの向上や、その他教育到達レベルの底上げが必要と感じます。

大項目	Ⅳ 学習成果	
自己評価に対する評価	適切…5/5	不適切…0/5

ご意見

- ・卒業生向けのイベント等を行って、卒業生との接点の場があっても良いかと感じました。
- ・卒業後の進路は保護者等にとって一番不安なところなので、資格取得等対策をしていただけるのはありがたいです。
- ・資格取得について、現場の意見を反映し、フィードバックしているのは良いと思いました。活躍できる人材を育てて欲しい。
- ・卒業生の5年後、10年後の集まりはありますか？卒業生に連絡をするのも大変だと思いますが、SNSを活用して行った方が良いかと思いました。
- ・卒業生の社会的評価は、学校の評価に直結するため、ぜひ強化していただければと思います。

大項目	V 学生支援	
自己評価に対する評価	適切…5/5	不適切…0/5

ご意見

- ・産学連携による卒業後の再教育プログラムの開発・実施、及び社会人のニーズを踏まえた教育環境の整備については、現状ではニーズが無いとはっきり判断して良いかと思いません。
- ・卒業後のサポートも取れて、すごく良いと思います。
- ・退学率低減に向けた具体的な対策を明確にすると良いと思います。
 - 退学の原因は様々ですが、現状では以下の対応を行っております。
 1. 経済的事情
 - 奨学金や学費ローン等の学費サポートに関しての情報提供
 2. 病気等（精神的疾患含む）
 - 早期の改善が困難な場合、休学を促す等早期に対応し、その後の学習意欲継続を図る
 3. 学習意欲の低下、成績不振、友人関係
 - 出席率が低い学生への個別面談実施
 - 担当教務は学生が抱える悩みを早期に把握し個別に対応
 今後は上記に加え、以下の対応を実施予定です。
 - ・出席率が前月比で5%を超えて低下した学生を対象に個別面談を実施
 - 早期対応を図る
 - ・面談の結果友人関係や、成績不振に原因がある場合、クラスの変更の対応
 - 元々少人数制で、且つ同じ道を志す者同士、友人が作り易い環境であると認識しておりますが、そのクラスに馴染めない等の原因を除き、学習意欲の回復を図る
- ・退学率が気になります。経済的な問題もあると思いますが、それ以外では0を目指してください。
- ・学生への支援が手厚い。在学中の色々な相談への対応、就職、デビューへのサポート等は喜ばれているのでは。留学生の入学し易い環境も整っているように感じます。卒業後のサポートもあり、良いと思います。
- ・芸能活動をするにあたり、全く未知の世界なので、オーディションなども具体的に「こんな感じ（内容、頻度）でやっています」というものを保護者等にも情報をいただけるとありがたいです。
- ・(退学率低減のため)健康管理について、メンタルにも直結していますので、運動や食事の管理、ボディメイク等、もっと教える必要があると感じます。

大項目	VI 教育環境	
自己評価に対する評価	適切…5/5	不適切…0/5

ご意見

- ・学校以外でも大切な事なので、学生を含む関係者全員が参加する防災訓練等の行事を行っても良いかと感じました。
- ・環境整備はされている様なので、安心しました。本館のお手洗いを利用させていただきましたが、とても綺麗でした。
- ・学外や海外での実習等は将来役に立つと思います。学生の間には色々な事にトライしてもらいたい。それを手助けできる仕組みはたくさんあって良い。
- ・設備は十分な整備をお願いします。学外実習は、地域の小、中学校への指導実習なども考えてはどうでしょうか？地元の警察などのパレードに参加する等、学校のアピールにつながると思います。又、最近は若い人の犯罪が増えていますので、地元の警察と連絡を持つのも良いと思います。
- ・防災計画、マニュアルの更新を行うとお聞きしましたが、いつ頃完成か明確にした方が良いのではないかと思います。

大項目	VII 学生の募集と受入れ	
自己評価に対する評価	適切…5/5	不適切…0/5

ご意見

- ・効果的な募集とは具体的にどのように行うのか、明確にすると良いかと思います。
- ・少子化で生徒集めはどの学校でも苦勞しています。高校等と連携して、学校からの推薦制度を広げる等、色々な工夫をしてみてください。
- ・効果的な募集はとても難しいと思います。株式会社イー・エス・ピーとも連携していきたい。入学者数が業界全体の盛り上げにもつながります。
- ・入学選考基準、学納金など、特に不満はございません。適切に運営されていると思います。
- ・専門学校ならではのメリットなど、更に効果的に伝われば生徒数も増加すると思います。インフルエンサーを育てるなど、PR力の強化が必要なのでは。

大項目	Ⅷ 財務	
自己評価に対する評価	適切…5/5	不適切…0/5

ご意見

- ・別の形で新しくマネタイズする方法がないか、少し気になりました。
- ・財務面に関しては問題なさそうで、安心です。

大項目	Ⅸ 法令等の遵守	
自己評価に対する評価	適切…5/5	不適切…0/5

ご意見

- ・法令遵守は大事です。しっかり運営されているようで安心です。当たり前のことを当たり前にできるのは、実は難しいと思いますので。

大項目	Ⅹ 社会貢献・地域貢献	
自己評価に対する評価	適切…4/5	不適切…1/5

ご意見

- ・ボランティアを学校のPRに繋がられないか。外部の会社の仕事体験などをボランティアとしてできないか。ギターなどの楽器を大切に活動など。
- ・イーエスピーとして「こういうボランティアを毎年行っています」といえるものがあると良いと思いました。イーエスピーならではのイベントが出来たら良いですね。
- ・海外からの留学生が卒業し、実際に同じ職場で共に仕事をしているが、外国語等戦力になっている。留学生の受け入れ、日本人学生の海外研修等、積極的に行って欲しい。
- ・地元や警察などに依頼をして予算をかけないで活動を行って欲しいと思います。
- ・今後数多くの社会貢献をされることを期待します。

他ご意見

・時間があるときに教育現場を見学させていただければと思います。

→もちろん可能です。事前に見学希望の旨と、見学をご希望される学科・コースにつきましてご連絡をいただきますよう、お願いいたします。

総合的な評価結果（本校の教育目標、重点目標、自己評価の総括）に対して

…特にご意見等はございませんでした。

ご質問

・学籍管理システムで効率化は図れるが、その他の業務はいかがでしょうか？

→学生の各種申請、授業資料の配布、レポート提出等授業に関する事項、全体への周知内容など、多岐にわたり Google のシステムを利用することで効率化を図っております。

また、奨学金という金銭に関する事項につきましては、学生の閲覧率から LINE 公式アカウントを利用することで、手厚くサポートを行っております。

更に、職員間の情報共有、業務管理等にサイボウズのシステムを採用、活用しており、その他にも office365 における Teams によるリアルタイムでの伝達や、当学園他校（大阪校・福岡校・M I 校）と Zoom を活用した定期的な打ち合わせ等行っております。

総括

2023年度の学校関係者評価につきまして、事前に本校の教職員による自己評価を行い、その結果をもとに学校関係者評価委員会を実施し、以上の通りにご報告いたします。

昨年度から順調に成長できていると自負できる項目もあれば、課題としながらも思うように着手できていない項目もあり、多くの視点によって次のステップに進むための気づきを得られることができました。そのような大切な時間を委員の方々と共有できたと考えております。

今回、学校関係者評価委員会でいただきました多様な観点からの貴重な意見を、今後の教育活動に活かし、より良い学校に近づけるために教職員一同尽力してまいります。今後とも皆さまのご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。



学校法人イーエスピー学園

ESPエンタテインメント東京

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場3-3-19